

SELF-HOSTING

あなたのインスタンスを更新 してください

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/updating-on-premise/>

あなたのインスタンスを更新してください

💡 Tip

自己ホスト型サーバーのリリースは、クラウドサーバーのリリースよりも数日遅れます。[システム管理者ポータル](#)は、自己ホスト型サーバーで利用可能になる前に、利用可能な更新をレポートする可能性があることにメモしてください。

さらに、Bitwardenのソフトウェアリリースサポートのドキュメンテーションをご確認ください。

あなたの自己ホスト型Bitwardenインスタンスを最新の状態に保つことが非常に重要です。更新には、Bitwardenインスタンスのセキュリティに重要な修正が含まれる場合があります。これには、脆弱性へのパッチが含まれます。あなたのBitwarden保管庫に保存されているデータ、パスワードを含む、は重要なデータと考えられるべきであり、したがって最新のソフトウェアで保護されるべきです。

さらに、クライアントアプリケーションの新しいバージョンは、あなたの自己ホスト型インスタンスの古いバージョンをサポートしないかもしれません。

⚠ Warning

自己ホスト型インスタンスを更新する前に、データのバックアップを強くお勧めします。詳細については、[ホストされたデータのバックアップ](#)をご覧ください。

標準のインストールを実行している場合は、Bitwardenをインストールするために使用したのと同じBash (LinuxまたはmacOS) またはPowershell (Windows) スクリプト ([bitwarden.sh](#)) を使用して、Bitwardenインスタンスを更新してください。次の一連のコマンドを実行します:

🍏 バッシュ

Bash

```
./bitwarden.sh updateself
./bitwarden.sh update
```

🍷 パワーシェル

Bash

```
.\bitwarden.ps1 -updateself
.\bitwarden.ps1 -update
```

あなたが手動でインストールされた、またはオフラインのLinuxまたはオフラインのWindowsのインストールを実行している場合、リンクされた記事の手順に従ってください。

あなたのBitwardenのインストールは、今や完全に最新の状態で動作しているはずです。